

BioJapan2025

横浜・川崎パビリオン会場設営
業務委託

公 募 要 領

【公募期間】

2025 年 6 月 13 日(金)～2025 年 7 月 14 日(月) 16:00

【提案書提出締切日】

2025 年 7 月 14(月) 16:00 必着 *郵送可

【提案書の説明】

2025 年 7 月 17 日(木)午前に、横浜バイオ産業センターにおいて提案内容の説明をおこなっていただきます(説明:10 分、質疑応答:10 分)。
提案書受領後に集合時間をご連絡いたします。

2025 年 6 月

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

提案書作成要領(仕様書)

1 委託業務の概要

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団(以下、「木原財団」という。)、横浜市、川崎市(公益財団法人川崎市産業財団)は、企業の販路開拓を支援し、また、バイオ産業振興の取組みを国内外へ広くPRするため、BioJapan 2025 へ「横浜・川崎パビリオン」を共同出展します。

出展にあたり必要となる以下の業務につき、公募型プロポーザル方式により受託候補者を選定します。

- (1) 横浜・川崎パビリオンのレイアウトデザイン
- (2) 横浜・川崎パビリオンのビジュアルデザイン、ロゴ制作
- (3) 横浜・川崎パビリオンの設営・撤去及びこれに係る各種工事
- (4) 横浜・川崎パビリオンにおいて使用する備品等のレンタル

2 BioJapan 2025 の概要

(1) 会期:2025 年 10 月 8 日(水)～2025 年 10 月 10 日(金) 10:00～17:00

(2) 場所:パシフィコ横浜 展示ホール(神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

(3) 設営:2025 年 10 月 6 日(月)～10 月 7 日(火)

＊ 展示物搬入のため、設営は 7 日(火)14:00 迄に完了させるものとします。

＊ 持ち込むパネルをチェーンや両面テープにて掲示する作業もお願いします。持ち込み時間 7 日(火)14:00～、8 日(水)9:00～10:30

(4) 撤去:2025 年 10 月 10 日(金) 17:00～21:00

送電停止 17:00、車両乗り入れ可能 18:00～21:00

(5) 公式サイト:<https://jcd-expo.jp/ja/> ＊必ずご一読ください。

※上記の設営・撤去時間は、変更となる場合がありますのでご了承ください。

3 応募対象者

応募締切日に、横浜市の有資格者名簿に登録があり、横浜市内に本店を置く中小企業(市内中小企業)。

4 業務内容

(1) 横浜・川崎パビリオン内で実施する内容

- ア 木原財団、横浜市、川崎市、企業によるパネル掲示スペースと展示台を利用した、パネル及びサンプルの展示
- イ パネル掲示台前および商談スペースでの商談
- ウ 大型スクリーンを利用した出展者動画の放映

(2) 横浜・川崎パビリオン内には以下のものを含むこととします。

項目	規格、数量等	備考
パビリオン面積	108 m ² (12 小間)	6m×18m
パビリオンサイン (注 1)		・パビリオンサイン ・4 ゾーンの個別サイン
電源コンセント	28 か所程度	展示台 25 ブース・受付・商談スペース 2
受付	1 箇所	ハイチェア 2 脚 電源コンセント
パネル掲示スペースと展示台 (注 2)	パネル 掲示スペース (スケルトン) と展示台 及び椅子 25 セット	パネル掲示スペースと展示台の間に人が立てるシステムセット。 椅子は展示台の高さに合わせた丸椅子もしくはハイチェア。
ポスターパネル印刷	B1 サイズ・25 枚	1 ブース 1 枚
ストックルーム	長さ 3m×幅 2m×高さ 2.7m程度を 1 箇所	場所はパビリオン受付裏。 掃除用具を準備してください。
商談スペース	1 テーブル (6 席) 2 ハイテーブル	ハイテーブルは、パビリオン内の離れた位置に均等に配置。
パビリオン内企業の技術紹介動画の放映	動画放映用モニター (70 インチ程度)、スピーカー、HDMI 端子付き PC との接続 1 か所	HDMI 端子付きノート PC は用意します。 動画は音声付。
パビリオン内備品	カタログスタンド 1 台 バッグホルダー 5 台	カタログスタンドは受付の横に設置。

(注1) パビリオンサインについて

- ・本提案が採択された場合のサインロゴ等の利用及び著作権については、委託者及び共同主催 (横浜市、川崎市、川崎市産業振興財団) に帰属するものとし、その取扱いについては、契約時に詳細を協議するものとします。

(注 2) パネル掲示スペース及び展示台 (展示品、パソコン、資料等を置けるスペース) について

- ・パネルは掲示スペースの骨組みから吊り下げる形で設置します。
- ・受付裏・ストックルーム周りのみ、壁状にしてください。
- ・パネル掲示スペース及び展示台の組立、運搬、撤去を含みます。
- ・展示台 1 台につきパネル掲示スペース 1 箇所をセットと考えます。
- ・パネル掲示スペースの掲示面と展示台の間の説明員が立つスペースは、1 パネル・台あたり約 55cmは確保してください。
- ・パビリオン内の設置箇所を平面図に明記してください。
- ・展示台の奥行は 50cm 程度のスペースを確保してください。
- ・展示台下は収納スペースとし、棚板を 1 枚いれてください。引き戸は不要です。
- ・持込む電気機器の使用容量は 1 掲示台あたり 500W程度とお考えください。一部、それを超える容量のブースもありますが、各ブースの電源配置と使用容量は決定次第に情報提供します。

- (3) 企業・団体が展示しやすく、商品説明を行いやすいデザインやブース配置となるよう配慮したデザインとします。かつ、説明者と来場者との質疑応答により他の来場者の妨げにならないようにするなど、来場者が快適に見学できるよう配慮したデザインとします。
- (4) 国際的な展示会のため、案内板や各種看板は一部英語併記とします。
- (5) メインのサインには全体のデザイン性を損なわない範囲で、次の共同出展 4 団体のロゴマークを入れてください。



- (6) パネル及び展示台の内訳は以下のとおりとします。

- ア 医薬・創薬/医療機器ゾーン 7 セット(1 セット×5、2 セット×1)
- イ 研究用機器・試薬・消耗品/設備ゾーン 10 セット(1 セット×8、2 セット×1)
- ウ 創薬支援/受託サービスゾーン 4 セット(1 セット×4)
- エ 支援機関ゾーン 4 セット(1 セット×2、2 セット×1)

- ・ゾーン別に分かれていることが来場者に分かるように、社名板やカーペットなどで色分けをしてください。また、グループを示すサインを設けてください。
(グループを示すサインのデザインをお願いします)
 - ・全 25 セット、展示台の後ろに人が立てるスペースを確保してください。
- (7) 展示に必要とする備品、消耗品等の調達は、本業務の中に含めることとします。具体的には、基礎壁面、カーペット、テーブル、椅子、照明用ライト、カタログスタンド 1 台、バッグホルダー5 台、動画放映用モニター、スピーカーです。
- (8) 横浜・川崎パビリオンの位置等を考慮し、より多くの集客を可能とするレイアウト及びデザインを提案してください。展示セット全 25 セット、できるだけ通路側を向くように並べ方の配慮をお願いします。(横浜・川崎パビリオンの位置は未決定の為、BioJapan2024 の位置を参考にしてください。)
- (9) 電気工事、電気使用料は、本委託業務に含めることとします。(昨年の電力供給は 25kw でした。)
- (10) 木原財団、横浜市、川崎市(殿町)のパネル、パンフレット等の配送を本委託業務に含みます。会期前に 3 ヶ所からそれぞれの荷物をピックアップして搬入し、会期終了後には会場から各機関へ配送してください。
昨年は A0 パネル 5 枚、カタログスタンド 1 台、ダンボール(450×320×240)20 箱、ディスプレイ 1 台、椅子 2 脚でした。なお企業分については、各社で搬入します。
- (11) 横浜・川崎パビリオン解体・撤去にともない、資材等を廃棄する場合には、廃棄物の処理を本委託に含めることとします。本委託受託者を排出事業者とし、廃棄物処理法及び関連法規を遵守のうえ、適正に処理してください。(出展者持込み物の廃棄はありません。)
- (12) 上記に記載のない事項については、提案事項とします。

5 業務価格(上限)

業務価格の上限は、3,800 千円(税込)です。なお、提案書提出時には参考見積書を提出するものとします。

参考見積書作成の際は、内容(項目別明細)・数量・単価・内容別金額・項目別金額・運送料・撤去料・合計金額、消費税、キャンセルポリシーを明記してください。

6 質問書(様式 1)の提出

本要領等の内容について疑義のある場合は、次により質問書の提出をお願いします。質問内容及び回答については、木原財団ホームページ(<https://www.kihara.or.jp>)に掲載します。なお、質問事項のない場合は、質問書の提出は不要です。

- (1)提出期限 2025 年 6 月 20 日(金) 17 時まで
(2)提出先 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 大澤
(3)提出方法 ファクシミリ又は電子メールによる。

FAX 045-502-9810 E-mail biblio@kihara.or.jp

※電子メールによる場合は、記載事項を満たしていれば、様式は問いません。

- (4)回答方法 回答は、2025 年 6 月 25 日(水)までに木原財団ホームページに掲載します。

7 応募票(様式 2)の提出

プロポーザルへの参加については、以下の通り応募票を提出してください。

- (1)提出期限 2025 年 6 月 30 日(月)17 時まで
(2)提出先 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 大澤
(3)提出方法 ファクシミリ又は電子メールによる

FAX 045-502-9810 E-mail biblio@kihara.or.jp

※電子メールによる場合のファイル形式は問いません。

8 提案書の提出

- (1)提出書類

ア 下記に示した内容を含む企画提案書(4 部)

- (ア)横浜・川崎パビリオンレイアウト平面図(カラー、サイズを明記)
- (イ)横浜・川崎パビリオン立面図(カラー、4 方向からのもの、サイズを明記)
- (ウ)電気・照明配置図
- (エ)パース図(カラー)
- (オ)本委託業務を実施するにあたっての体制図
- (カ)スケジュール
- (キ)会社案内

(ク)同様の施工実績 過去 3 年間 3 例以上(カラー)

イ 参考見積書(1 部、項番 5 業務価格を参照のこと)

ウ 過去 2 年分の財務諸表(1 セット)

エ 「脱炭素取組宣言」確認書、若しくは宣言書(該当がある場合)

- (2)提出締切日

2025 年 7 月 14 日(月) 16:00 (必着)

※郵送可。持参する場合は、土日・祝日を除く 9:30～16:00

(3) 提案説明について

2025 年 7 月 17 日 (木) 午前に、木原財団において、提出いただいた資料のみを用いて提案内容の説明をおこなっていただきます(説明:10 分、質疑応答:10 分)。

提案書受領後に当日の集合時間をご連絡いたします。

※web を活用した審査会に変更する場合があります。

(4) 提出場所

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当 大澤

〒230-0045

神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-6 横浜バイオ産業センター

TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810

9 提案内容の評価基準

木原財団の業者選定委員会において、パビリオンのデザイン性、出展者の展示のしやすさ、来場者への訴求力、業務内容の理解度、スケジュール進行などを審査し、受託候補者を決定します。

評価項目	評価の視点	配点
1 提案内容の妥当性や実現性	[来場者の視点から] ・パビリオン全体が一体となって存在感をアピールできるか ・来場者の目を引くデザインとなっているか ・訪れやすいか、パビリオン内、ブース間を移動しやすいかなど	10
	[出展者の視点から] ・企業、団体が展示しやすいデザインやブース配置となっているか ・出展者と来場者が商談を行いやすいデザインやブース配置となっているか ・出展企業の企業 PR、イメージ向上に繋がるデザインかなど	10
	[パビリオン設置者の視点から] ・横浜、川崎の魅力をアピールできるデザインとなっているか ・近年のパビリオン設置におけるトレンドを押さえたパビリオンとなっているか	8
2 業務実績等	・同種、同類業務の十分な実績があるか ・財務内容の安全性、健全性の評価	5
3 見積もり内容の妥当性	提案内容に対して見積もり内容は妥当か	5
4 仕様、スケジュール他	業務内容をよく把握し、提案作成要領(仕様書)を満たした提案になっているか	5
	無理のないスケジュールとなっているか	5
5 その他	横浜市の脱炭素取組宣言制度実施要項に基づき、脱炭素取組宣言を行っているか(支店、営業所、事務所等の宣言を含む)	2
合計点		50

※評価点の合計が、総合計点の 60%に満たない場合は評価対象となりません。
※評価点が同点の場合は、評価項目 1 の得点が高い提案書を採用します。さらに同点の場合は、評価項目 2 の得点が高い提案書を採用します。

10 その他

(1) 提案書の作成及び提出等に係る費用は、提案者の負担とします。

(2) 無効となるプロポーザル

- ア 提案書の提出方法、提出期限、応募対象者に適合しないもの
- イ 公募要領に記載した条件に適合しないもの
- ウ 虚偽の内容が記載されているもの
- エ その他、木原財団において不適切と判断するもの

(3) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

- ア 言語 日本語
- イ 通貨 日本国通貨

(4) 契約書作成の要否

要する。

(5) プロポーザルの取扱い

- ア 提出されたプロポーザルは、受託者の特定以外に提出者に無断で使用しません。
- イ 提出された書類は、プロポーザルの特定を行うために必要な範囲で複製を行うことがあります。
- ウ 書類提出後、木原財団の判断により、補足資料の提出を求めることがあります。
- エ 提出された書類は、返却しません。

(6) その他

- ア プロポーザルは、受託候補者の選定を目的に実施するものであり、契約後の業務においては、必ずしも提案内容に沿って実施するものではありません。
- イ 選定された応募者とは、後日、予定業務価格の範囲内で業務委託契約を締結します。なお、業務委託条件・仕様等は、契約段階において修正を行うことがあります。
- ウ 契約締結後、受託者の責めに帰すべき理由により履行期間内に契約を完了することができない場合においては、損害金の支払いを請求します。

11 選定結果の通知

2025 年 7 月 22 日(火)までに、各応募者に対して書面で採否を発送します。

12 担当部署

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当:大澤

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-6 横浜バイオ産業センター

TEL 045-502-4810 FAX 045-502-9810 E-mail: biblio@kihara.or.jp

参考資料

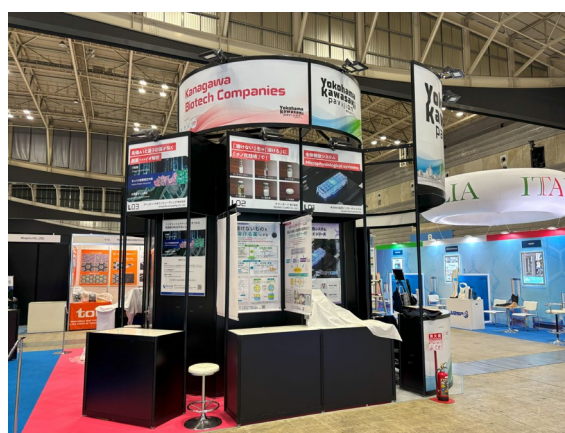
バイオジャパン 2022 横浜・川崎パビリオン



バイオジャパン 2023 横浜・川崎パビリオン



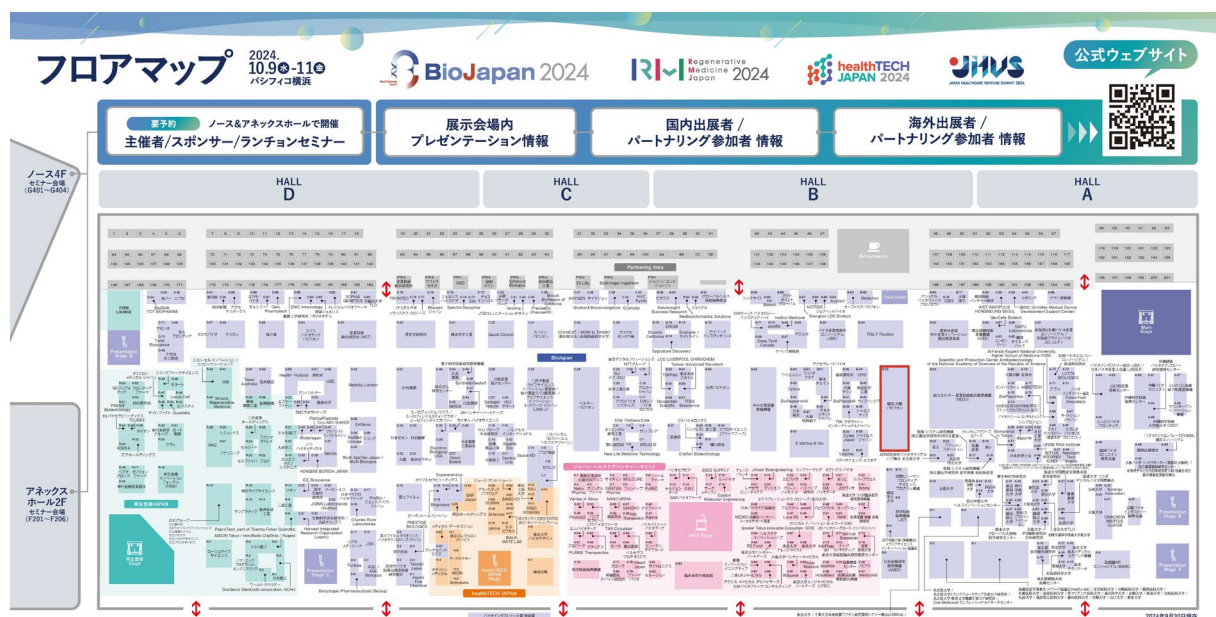
バイオジャパン 2024 横浜・川崎パビリオン



バイोजパン 2024 出展者からのご意見(抜粋)

- 大通路に面した、とても良いスペースに出展できて、本当に感謝しかありません！
- 展示台に収納スペースが追加されていたのがよかった。
- 展示ブースの色合い等や配置が良かった。ストックルームがありがたかった。
- コンパクトにまとまっており、よかった。

バイोजパン 2024 の会場全体レイアウト (横浜・川崎パビリオン B-25: 赤枠部分)



過去の質問例

Q. ロゴデータを支給してください。

A. 契約時にロゴデータをお渡しいたします。
ご提案時はアタリのデータをご使用ください。正式なロゴデータでない場合でも審査が不利になることはありません。

Q. アンケート配布はどのようにおこなうか。

A. パビリオンとして来場者へのアンケート依頼は行いません。

Q. 上部サインの表記は。またグループサインとは。

A. 上部サインは「横浜・川崎パビリオン」の日本語もしくは英語表記でデザインください。グループサインは3ゾーンを示すサインとなります。

Q. 前回のブースレイアウトについての課題は。

A. ブース出展社から高評価をいただきましたが、「展示台の幅がもう少し広いとよい」「隣ブースとの間が狭く、出入りが窮屈」などのご意見をいただいておりますが、パビリオン面積に対するシステムパネルブース設置数の多さをかんがみて、やむを得ないものと考えています。

Q. バッグホルダーとは具体的に何を指すのか。

A. 以下と類似の形状のものを想定しています。カタログ等を入れるためのバッグをかけておいて、来場者に自由におとりいただくことを想定しています。



Q. 企画提案書のサイズに規定はあるか。

A. 用紙サイズの指定はありません。

Q. 提案説明でパワーポイント等を用いたプレゼンテーションは可能か。

A. 機材を用いての説明は不可とします。ご提出いただいた提案書をもってご説明ください。

Q. 今年のテーマカラーはあるか。

A. 指定はありません。提案事項として評価させていただきます。

Q. パネルのデータは共有してもらえるか。

A. ご提案時はアタリのデータをご使用ください。

以上